	曜日	主な行事(関係分)	お知らせ
1			U THAT I THE
2	月	全校朝会 合唱指導(2・5・6年) 放課後子ども教室	地域の方と一緒に 4年生は、総合的な学習で、
3	火	要請訪問(全研:6年算数) 下校13:20(6年14:40)	環境について考えています。9 月11日には、婦人会の方と一
4	水	認証式 合唱指導(1・3・4年) 委員会	緒に、糸貫川の清掃を行いました。自分たちの町である北方
5	木	就学時健診 スクールカウンセラー来校 後期委員会活動開始 下校12:45	いた。自分にもいませんな気持 町を美しくしたい、そんな気持 ちで活動できました。一緒に作 業をしていただいた婦人会の
6	金	2年生活科見学(アクアトトぎふ) 心電図検査(1・4年)	まをしていただいた婦人会の皆様、ありがとうございました。
7	土		* ~ ~ * * O MO * ~ O * * O MO O
8		## A D	
9	月	体育の日 まな思わせ(4・0年) カラブ	緊急情報(Jアラート等)発信時の対応
10	火	読み聞かせ(4・6年) クラブ 教育相談週間(~18)	(1)始業前までに緊急情報が発信された場合 ・対象地域として「屋内避難の呼びかけ」があった場合
11	水	歌声朝会 3年校外学習(アピタ)	は、安全確認ができるまで自宅待機とします。
12	木	高学年部研(4年)	・各家庭において、最新の情報収集に努めてください。
13	金	授業参観&学年懇談会(1年:歯科衛生指導)	・授業開始時刻については、「すぐメール」で連絡しま
14	土		す。
15			(2)登校中に緊急情報が発信された場合
16	月	MSK(~20) わかば校外学習(もちの木) 放課後子ども教室	・自分の命を守るために適切な行動をとり、周囲の状況を十分に確認した後、自宅か学校で近い方へ向かう
17	火	図書ボラ読み聞かせ(1・2年) 委員会	を「力に確認した後、自己が子校 C近い グ ト 同がり ようにします。
18	水	低学年部研(3-2) ホンキーday	
19	木	白川郷宿泊学習1日目 スクールカウンセラー来校	(3) 登校してから緊急情報が発信された場合 ・学校で危険を回避する行動をとるようにします。
20	金	白川郷宿泊学習2日目	・下校時には、下校を見合わせ、学校に待機するように
21	土		します。
22			・安全に帰宅できると認められる場合、教師の引率や
23	月	ペア掃除(~30)	地域の方の見守りにより速やかに下校するようにしま す。
24	火	町教科研 下校13:10	り。 ・必要に応じて保護者への引き渡しを行います。
25	水	にじいろ朝会	2.女に心して体験台 **シガで板しを打てよう。
26	木	6年社会科見学(明治村)	学校で指導しました。各家庭でもご確認ください。
27	金		自分の命を守るための適切な行動について
28	土		
29		(-1), 1 \ 7 \http://	<i>【<屋内≥</i> ・できるだけ窓から離れ、できれば窓のない部屋へ移動
30	月	にじいろ遊び	ナフ
31	火	子どもサミットの日 1年生活科見学(ファミリーパーク) ライブラリーフェスティバル(~11/10)	・机の下に隠れたり、椅子等の落下物を防ぐことができる 物の下に隠れたりする。
		11月の主な行事予定】	・隠れる物が何もない場合は、上から物が落ちてこない、 横から物が倒れてこない場所に移動し、カバン等で頭
	曜日	主な行事(関係分)	を覆う。
2	木	SC来校	<u><屋外></u>
3	金	文化の日	・速やかに屋内へ避難する。
7	火	フリー参観日のクラブ	・近くに適当な建物がない場合は、物陰に身を隠すか地
9	木	北方中研究発表会 下校13:20	面に伏せ、頭部を守る。 <校外活動時>
10	金	5年社会科見学(トヨタ自動車工場)	<u>► なれる劇時ン</u> ・近くのできるだけ頑丈な建物や地下等に避難する。
14	火	ザ北西なかよし大作戦	・公共交通機関を使用している場合、運転手や係員の
15	水	町P連研究大会	指示に従う。
17	金	学力向上推進校訪問(5年研究授業) 下校13:20(5年14:40)	・燃料等に引火する恐れがあるので車から離れる。 <u><登校中></u>
21	火	委員会	・危険を回避する行動をとり、周囲の状況を確認した上で、自宅か学校の近い方へ向かう。
07		(A) (A)	

27

29

30

水

木

低学年部研(2年)

PTA家庭教育学級

子どもサミットの日

SC来校

知らせ



地域の方と一緒に



8(Jアラート等)発信時の対応

前までに緊急情報が発信された場合

- として「屋内避難の呼びかけ」があった場合 確認ができるまで自宅待機とします。
- おいて、最新の情報収集に努めてください。
- 時刻については、「すぐメール」で連絡しま

中に緊急情報が発信された場合

してから緊急情報が発信された場合

- 険を回避する行動をとるようにします。
- は、下校を見合わせ、学校に待機するように
- 宅できると認められる場合、教師の引率や の見守りにより速やかに下校するようにしま
- じて保護者への引き渡しを行います。

しました。各家庭でもご確認ください。



を守るための適切な行動について

- 窓から離れ、できれば窓のない部屋へ移動
- 爲れたり、椅子等の落下物を防ぐことができる **鴑れたりする。**
- 何もない場合は、上から物が落ちてこない、 倒れてこない場所に移動し、カバン等で頭
- 邑内へ避難する。
- な建物がない場合は、物陰に身を隠すか地 頭部を守る。

時>

- るだけ頑丈な建物や地下等に避難する。
- と関を使用している場合、運転手や係員の
- |火する恐れがあるので車から離れる。
- 至する行動をとり、周囲の状況を確認した上 自宅か学校の近い方へ向かう。
- 落下物らしき物を発見した場合には、決して近寄らな い。

OKKOMO + SKKOMOD